



おかげさまで85周年。
感謝とともに。未来とともに。

IWATE BANK NEWS LETTER



平成30年1月19日

株式会社岩手銀行
いわぎん事業創造キャピタル株式会社

「岩手新事業創造ファンド」による投資について

岩手銀行（頭取：田口 幸雄）関連会社の、いわぎん事業創造キャピタル株式会社（代表取締役社長：稲垣秀悦）は、当行等と組成した「岩手新事業創造ファンド」の投資先として、クラフトビールの醸造・飲食販売を行う株式会社遠野醸造（以下、「遠野醸造」本社：遠野市、代表取締役：太田 陸、袴田 大輔）に、当行および株式会社日本政策金融公庫（本社：東京都千代田区、代表取締役総裁 田中 一穂）の融資と協調して出資を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせします。

「遠野醸造」は、「ホップの里からビールの里へ」のビジョンのもと、遠野市内にコミュニティ・ブルワリー（地域醸造所）のオープンを目指すとともに、クラフトビールをテーマとしたイベント等を通じて地域産業の活性化等に取り組むこととしており、今後の成長が期待できることから、今回の投資を決定しました。

記

1. 投資決定先の概要

企業名	株式会社遠野醸造
代表者	太田 陸、袴田 大輔
本社所在地	岩手県遠野市中央通り10-15
設立	平成29年11月
事業内容	クラフトビールの醸造・飲食販売
投資額・方法	非公表・株式取得
企業の特徴	<p>「遠野醸造」は、地域おこし協力隊※として遠野市に移住した太田氏および袴田氏が中心となり、地域資源を活かしたクラフトビールを提供し、コミュニティのハブとなる拠点づくりに取り組むために設立されました。</p> <p>遠野市とキリングroupは、日本有数の生産量を誇る遠野産ホップ等のPRのため、平成19年より官民協働のプロモーション「TKプロジェクト」を実施しており、ビールと食で地域を元気にする取組みを進めています。</p> <p>「遠野醸造」は、本プロジェクトとも連携しながら、クラフトビールを通じた新たなビール文化の発信や交流人口の拡大に取り組むこととしており、本年4月（予定）のブルワリーオープンに向けた準備を進めています。</p>

※ 「地域おこし協力隊」とは、都市部から地方に移り住み地域活性化業務に取り組む者を、自治体が隊員として委嘱する総務省の制度。



2. ファンドの概要

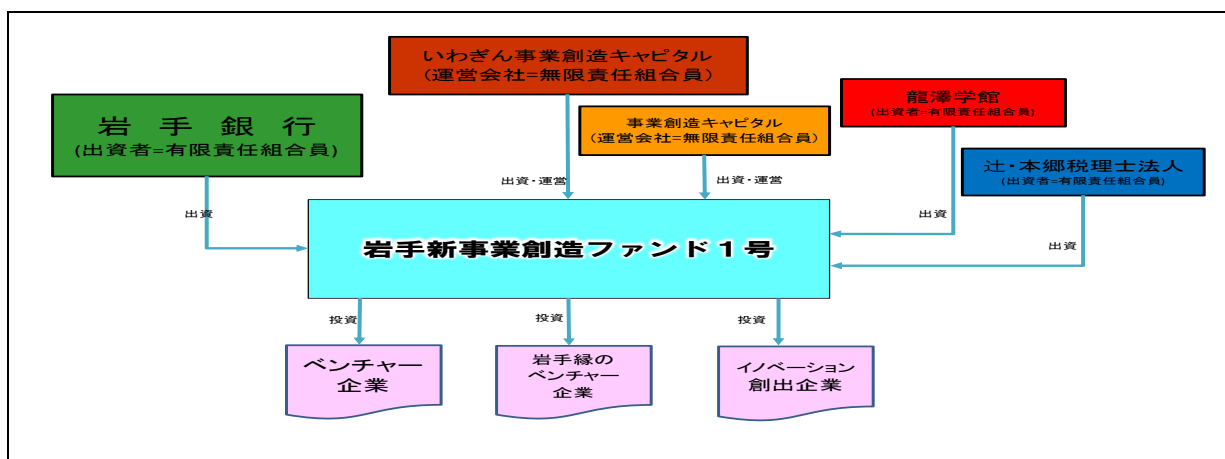
名 称	岩手新事業創造ファンド1号投資事業有限責任組合
設 立 日	平成27年6月12日
ファンド規模	10億円
出 資 者	無限責任組合員：いわぎん事業創造キャピタル 株式会社 事業創造キャピタル 株式会社 有限責任組合員：株式会社 岩手銀行 学校法人 龍澤学館 辻・本郷税理士法人
期 間	投資期間7年、存続期間10年 ※ ただし、必要があれば、期間の満了日から1年毎に最長2年間の延長を行う こともあります。

[投資方針]

岩手県の経済の活性化に寄与することが期待される以下の企業について、投資を通じて育成を行い、または事業を支援することにより、組合契約期間中にこれらの企業の企業価値を向上させ、株式公開、株式譲渡、自己株式取得等により投資資本額以上の回収を図るよう努めます。

- (1) 岩手県のベンチャー企業
- (2) 岩手県出身者等が経営する岩手県外のベンチャー企業
- (3) 岩手県の企業等でイノベーションの創出を目指す企業
- (4) そのビジネスモデルが今後岩手県にとって参考になりうるような岩手県外企業

3. ファンドのスキーム図



以 上

<本件に関するお問合せ先>
 岩手銀行法人戦略部 曾 我 TEL: 019-624-8325
 いわぎん事業創造キャピタル 藤 沼 TEL: 019-621-1470

